



「無限の力」「無限の進歩」を信じて

西小林中学校



本校の校歌の中に「無限の力」「無限の進歩」という素

★人は思いやり支え合う力があれば互いに強くなれる
★いのちに大きい小さいありません
★いただきます命に感謝ありがとうございます
★捨てないで大好きな親からもらったその命あなたの命は無敵大
★何千人もの命をうばった大震災今、私たちにできることは自分の命を守るこ
★生きてるってそう思うと心臓の音が聞こえる。「トクン、トクン」そう鳴るたび、
★お母さんわたしはお母さんの分身だよ

小林中1年 鳥尾留理
小林中2年 木下こころ
南小6年 山口元氣
須木中3年 中間翔大
須木中3年 中野明香
須木小3年 平野明香
細野中1年 中島彩華
細野小2年 森重梨央

西 小林中学校区（西小林小学校・幸ヶ丘小学校・西小林中学校）では、9年間を見通した小・中一貫教育に取り組んで4年目になります。これまでの3年間を基盤整備にあて、本年度から3カ年計画で深化・充実を図っています。本年度も保護者や地域の方々のご支援・ご協力を受けながら、様々な面から「確かな学力・豊かな心・健やかな身体をもち、未来をたくましく生き抜く児童生徒の育成」に迫ろうとしています。

また、素直で明るい生徒は積極的、自主的にボランティア活動に取り組んでいます。例えば、各部活動交代での朝の清掃活動や東日本大震災で被災された方々に勇気と元気を与えたいと、生徒会を中心に全校生徒を巻き込んだ取組も行いました。

多くの方々にぜひ来校していただき生徒の一生懸命頑張る姿を、またのびのびと楽しみながら学んでいる姿を見ていただけるとうれしく励みになります。

命に関する標語

- ★人は思いやり支え合う力があれば互いに強くなれる
- ★いのちに大きい小さいありません
- ★いただきます命に感謝ありがとうございます
- ★捨てないで大好きな親からもらったその命あなたの命は無敵大
- ★何千人もの命をうばった大震災今、私たちにできることは自分の命を守るこ
- ★生きてるってそう思うと心臓の音が聞こえる。「トクン、トクン」そう鳴るたび、
- ★お母さんわたしはお母さんの分身だよ

NEWS

たくましいからだ 豊かな心 優れた知性

三松中が体力づくりコンテスト優良賞を受賞



▲三松中で実施されている朝の体操（腹筋体操）

第25回毎日カッ プ「中学校体力づくり」コンテストの表彰校が発表され、三松中学校が優良校として表彰されました。

同コンテストは、体力づくりの実践を通して「たくましく生きる力」の育成に成果を上げている中学校を表彰するもの。同校は、保健体育の授業で準備運動時に補強運動を行うなど工夫した授業を実施しているほか、食育として弁当の日などを実践。また、朝のトレーニングや体育大会での組体操、耐寒訓練や



▲体育大会での組体操

12月3日、表彰式が東京都で開催。出席した同校3年の時任将也さんは「体づくり運動やトレーニング等をさらに改善し、日本一の中学校を目指したい」と今後の抱負を述べました。また、日高和典校長は「本年度は、ハンドボール部が男女とも全国大会に出場するなど、競技力の向上にもその成果が現れている。これからも、今回の受賞を励みにより一層の充実を図っていききたい」と喜びを語りました。



「西原遺跡」

～小林市野尻町三ヶ野山～

Vol.42



集石遺構（西原遺跡）

西 原遺跡は、三ヶ野山地区にある縄文時代の遺跡です。畑の農地改良をする際に、土器や石器などが出てきたため、平成22年度に市教育委員会が緊急発掘調査を行いました。

発掘調査の結果、縄文時代早期（約8000年前）の集石遺構4基、貝殻や押型を使用して文様をつけた縄文土器、黒曜石などが出土しました。この場所は遺跡があるとは全く知られていなかった場所でしたが、この発掘調査によって市内で新たに発見された新遺跡となりました。



西原遺跡で出土した土器や石器

集石遺構とは、縄文時代の初め頃（約8000年前）の遺跡でよく見つかるもので、手ごろな石を集めてきて、火を焚いて熱し、その熱を利用して蒸し焼き料理などを作っていたものと考えられています。今回、西原遺跡で出土した石も、熱を受けて赤く変色していました。

また、一言で「縄文土器」といいますが、縄文時代は約1万年間にもおよび、土器の文様バリエーションも様々。縄を転がしたものの、型を押し転がしたものの、棒状のもので線を引きたり、貝殻の凹凸を利用して文様を付けたりと、縄文人の創造性や製作技術には驚かされるばかりです。

国際交流『シャネットの徒然なるままに』



さすらおう！

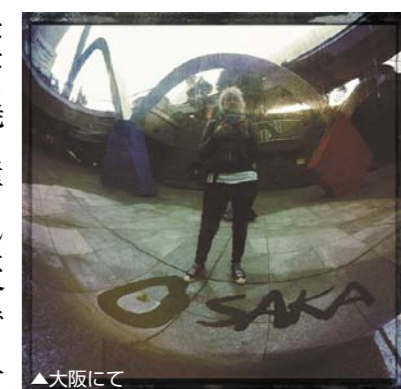
Vol. 6



▲東京にて（少し疲れました）

皆 様、こんにちは！新年の抱負はどうですか？まだ守り切れていますか？私は何年間連続「今年こそ、お酒飲むようにしよう」という決意をしましたが、なかなか難しいですね。去年は一回もお酒を飲まずに終わりました。まあ、今年こそは！！ですね。

年末年始は大阪と東京で過ごしました。大阪で5年前、交換留学生の頃に仲良くなった友達に会いに行きました。久しぶりにペラペラって関西弁でいろんな話聞かしてもらって、めっちゃええ時間過ごしたわ。方向音痴のわりに大阪のことをよく覚えていた私は懐かしい思い出にふけりながら新しい発見をたくさんしました。5年前大好きだった



▲大阪にて

たまたま焼き屋さんは今でも甘いたこ焼きを作ってくれます。また、近くに世界一番おいしいココア屋さんがあることに初めて気づきました。

東京は相変わらず大きすぎて、自分の小ささに気づかされます。面白いところ、感動するところが多くありますが、なぜか東京にいるといつも少し憂鬱になります。また、外国人の数にすごびっくりしました！大晦日だけは、日本人より外国人の方が多くぶらぶらしています。元日から町中に人が溢れていて、買い物は戦いになってきました。

小さい頃から旅が好きですが、東京から小林に帰るのを、やっぱり楽しみにしていました。